

解析学 I (221700) 課題 解答例

2010.12.24

1 数列 $\{a_n\}$ を

$$a_n = \sqrt{n^2 + 1} - n, \quad n = 1, 2, 3, \dots$$

で定めるとき, 定義に従って $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0$ が成り立つことを示せ.

(解) すべての自然数 n に対して, $\sqrt{n^2 + 1} > 0$ であるから, a_n は

$$0 < a_n = \frac{1}{\sqrt{n^2 + 1} + n} < \frac{1}{n}$$

をみtasことに注意したい. 任意に $\varepsilon > 0$ をとる. ε と 1 に対してアルキメデスの原理を適用すると, ある自然数 n_0 が存在して $\varepsilon n_0 > 1$ が成り立つ. このとき, $n \geq n_0$ をみtasすべての自然数 n に対して, $\frac{1}{n} \leq \frac{1}{n_0} < \varepsilon$ より,

$$-\varepsilon < 0 < a_n < \frac{1}{n} < \varepsilon \quad \text{つまり} \quad |a_n| < \varepsilon$$

が得られる. 以上の議論から, 命題

$$\forall \varepsilon > 0 \exists n_0 \in \mathbb{N} \forall n \in \mathbb{N} (n \geq n_0 \implies |a_n| < \varepsilon)$$

が成り立つので, $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0$ である. ■